



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第419号

2019年8月26日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

県内で学校給食の無償化が広がる

近年格差と貧困が広がる中、日本共産党は子どもたちの健やかなる成長と保護者負担の軽減のため、学校給食費の無償化を求めてきました。

市議団発行の議会報（夏季号）では、学校給食費の無償化を行っている自治体が県内7自治体あり、市川市では米購入費を自治体負担にしていることをお知らせいたしました。

さらに細かく県内の状況がわかりましたのでお知らせするとともに、八千代市でも無償化に向けて、段階的に補助制度を進めていくよう求めていきます。

26自治体で保護者負担軽減を実施

千葉県内で保護者負担の軽減を行っている自治体は26自治体あります。どのような負担軽減を行っているかを3つに分けてみました。（千葉県学校安全保健課）

①小中学校において給食費を無償としている・・・7自治体

神崎町、東庄町、多古町、芝山町、大多喜町、横芝光町、鋸南町

②給食費の一部を補助している・・・14自治体

第3子以降無償：市川市、我孫子市、旭市、栄町

第4子以降無償：香取市 第3子以降減免：浦安市

第2子3分の1補助・第3子以降半額：いすみ市

第3子半額補助・第4子以降無償：匝瑳市

定額補助：袖ヶ浦市、大網白里市 特別支援学級の半額補助：長南町

3%補助：鴨川市 幼稚園の第3子以降無償：山武市

③食材等が補助の対象となっている・・・11自治体

○内は自治体によって対象が異なります。

地元産（米・食材など）購入費：野田市、いすみ市、南房総市、酒々井町

米購入費補助：市川市 郷土料理食材費：勝浦市

地元産米調達委託料費：我孫子市

値上げ分補助（パン・食材費など）：市川市、匝瑳市、御宿町

食材料費不足時補助：木更津市 米粉パン購入費：袖ヶ浦市

以上のように、各自治体によって補助の内容は様々ですが、保護者負担の軽減だけではなく、地元産の新鮮な食材を子どもたちに食してもらえるように努力していることがうかがえます。

日本共産党はこの間、市議会での一般質問や予算の組み替えで、完全無償化に向け、当面、第2子半額、第3子以降は無料とするなどの提案を行ってきました。

今後とも、子どもたちの健やかな成長を願い、安全で新鮮な食材を子どもたちに提供できるように、さらに無償化にむけて取り組んでいきます。

